

〇〇支援センターをご利用の皆さまへ

タイトルのフォント(字体)などについては、以前のひながた例をご覧ください。

## ご自身のプライバシー、しっかり守ってください！

- ★「支援センターで知り合った人に誘われてお茶を飲みに行ったら、その人がしている活動にしつこく誘われた」
- ★「『この講座、すごくいいから！』と講座（ベビー、ホビー等）を勧められている」
- ★「～を買うよう勧められて、困っている」
- ★「電話が何度も来て、悩みを延々と話される」
- ★「迷惑メールのような内容が一日に何度もくる」…。

自治体の担当部署の名前など。「センターに」と言うと、犯人捜しにつながってしまう危険も。

このところ、こういったご相談を\_\_\_\_\_にいただきます。保護者の皆さま同士のつながりを作っていただくことも当センターの機能ではありますが、インターネットが普及している今の時代、ご自身とご家族のプライバシーは、ご自身で守る取り組みをしてくださいますようお願いいたします。

たとえば…、

重要なので、困んで、目立つように。フォントを変えて目立たせる方法については、これまでのひながた例を参照。

- LINEの交換を安易にしない。断る勇気も大切
- 最初は電話番号を教えず、使い捨てメールアドレスを伝える（「使い捨てメールアドレス」で検索してみてください）
- 本名ではなく、ニックネームを伝える。住所がわかるような情報も教えない
- 支援センター以外の場所で個人的に会うことは避ける
- 個人的に会う時は、ショッピングモールのフードコートなど、人目の多い場所にして早めに行き、人がたくさんいる真ん中の場所に席をとる
- 個人的に会う時は、友人に同行してもらう

といった方法があります。

保護者に子どもと一緒に遊んでもらうための、ひとつの動機づけとしても。

また、お子さんが他の保護者に名前や住所を尋ねられて答えることもありますから、センターのご利用中はお子さまの近くで見守り、お子さまと一緒に遊んでくださいますようお願いいたします。

私どものセンター・スタッフも、保護者の方やお子さんのプライバシーが漏れないよう万全の注意を払っております。上のような経験をしてお困りの方は、センターの担当者、または\_\_\_\_\_にご相談ください。できる限りの対応をさせていただき、今後の予防にも努めてまいります。

予防に役立てるため、積極的な相談と情報提供をお願いします。「あのセンターは行かないほうがいい」という噂が立ったのでは、元も子もありませんから…。

職員が不用意に、大きな声で保護者の名前（特に苗字）を呼ばないことも大事です。